

TOPPERS Builder

Bootable CD-ROM ツアーガイド

Copyright 2011 : TOPPERS Project

本文書では、TOPPERS Builder Bootable CD-ROM で ASPカーネルの sample1 をエミュレータ上で実行するまでの手順をステップバイステップで説明します。

TOPPERS Builder Bootable CD-ROM とは

TOPPERS Builder Bootable CD-ROMは、CD-ROM ブート可能な Linux ディストリビューションに Eclipse ベースの統合開発環境 TOPPERS Builder をインストールしたものです。ISO9660イメージもしくは、それを焼きこんだCD-ROMとして提供されます。

TOPPERS Builder Bootable CD-ROMの実行に必要なスペック

TOPPERS Builder Bootable CD-ROM の実行に必要なスペックは、下記のとおりです。

- ・ i686相当のインストラクションセットを持ったCPU
- ・ 512MB程度のRAM
- ・ SVGA以上のディスプレイ
- ・ CD-ROMドライブ (CD-ROMブート可能であること)

また、VMwareなどの仮想PC環境でも動作します。

ステップバイステップ

TOPPERS Builder Bootable CD-ROM で ASPカーネルの sample1 をエミュレータ上で実行するまでの手順をステップバイステップで説明します。

実行環境の準備

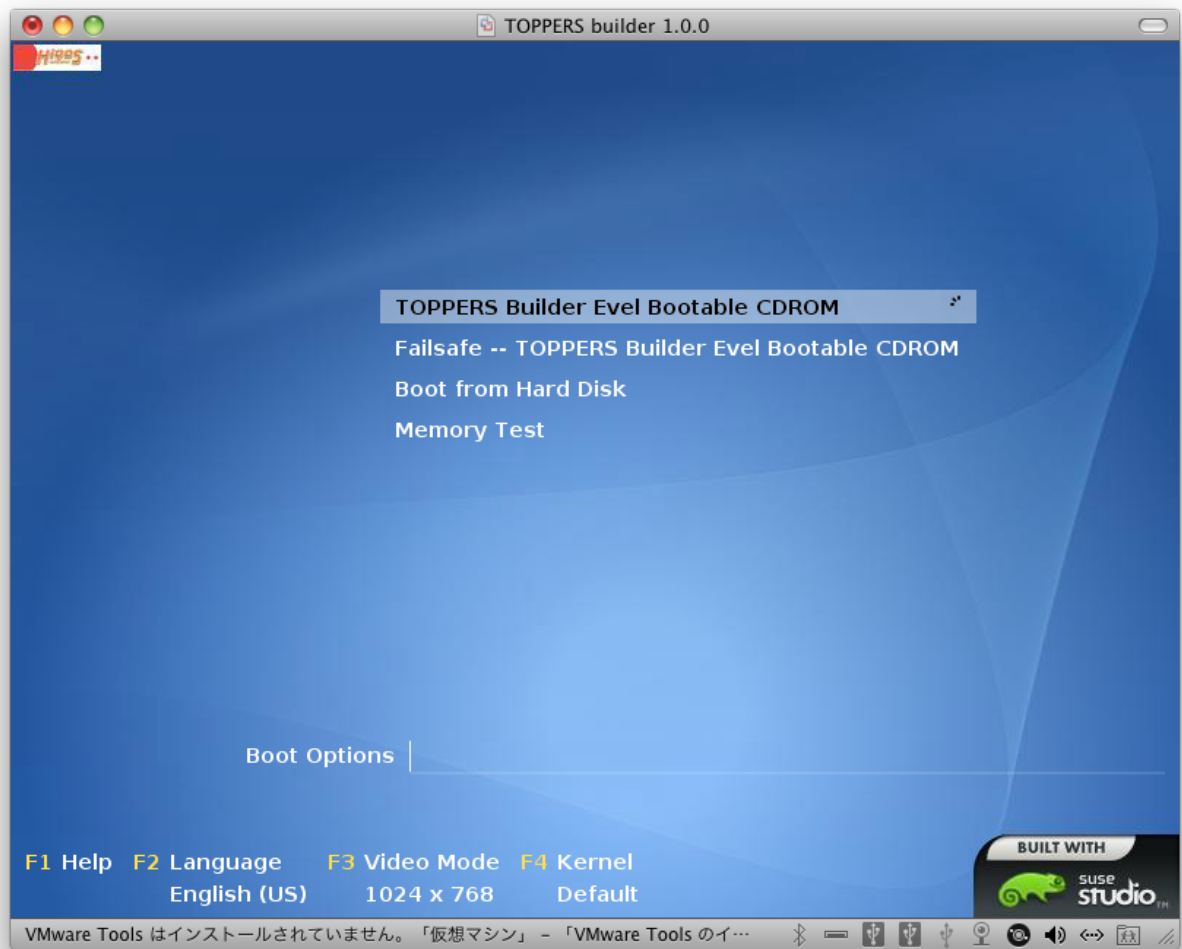
TOPPERS Builder Bootable CD-ROM を実行させる環境を準備します。CD-ROMブートが可能な設定にしてください。具体的な方法は環境に大きく異なるため割愛します。お手持ちのPCのハードウェアマニュアル等をご参照ください。

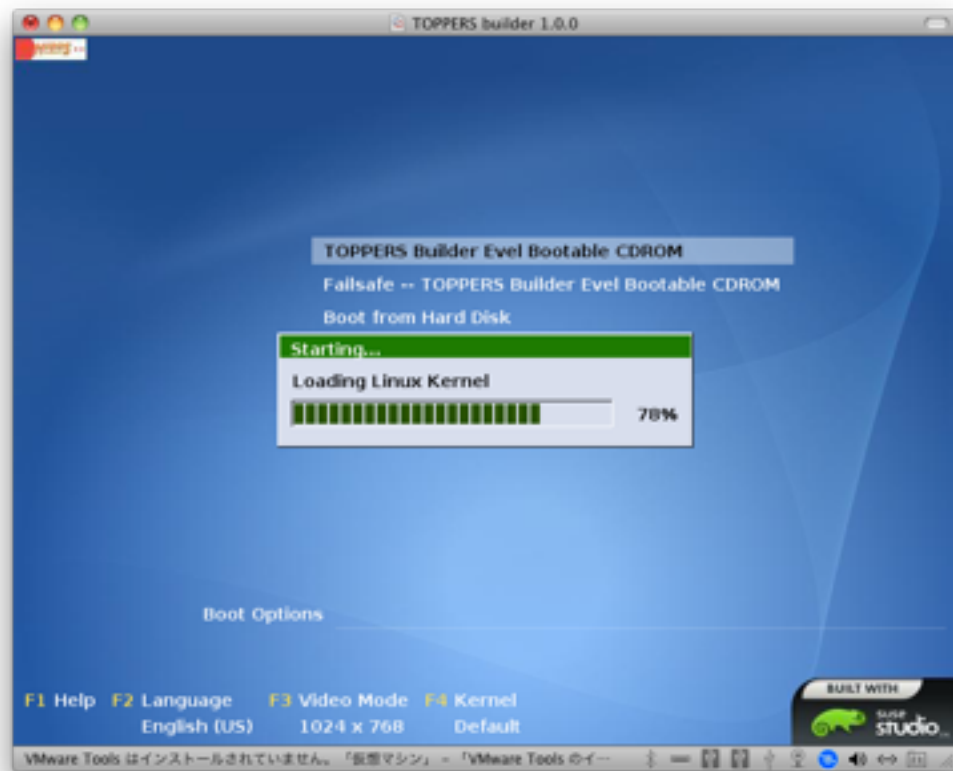
ブート

お手持ち環境のPCの電源を投入し、他のメディアからブートする前に、TOPPERS Builder Bootable CD-ROM をドライブに挿入してください。仮想PC環境の場合は、物理ドライブをマウントするか、ISO9660イメージをマウントしてください。

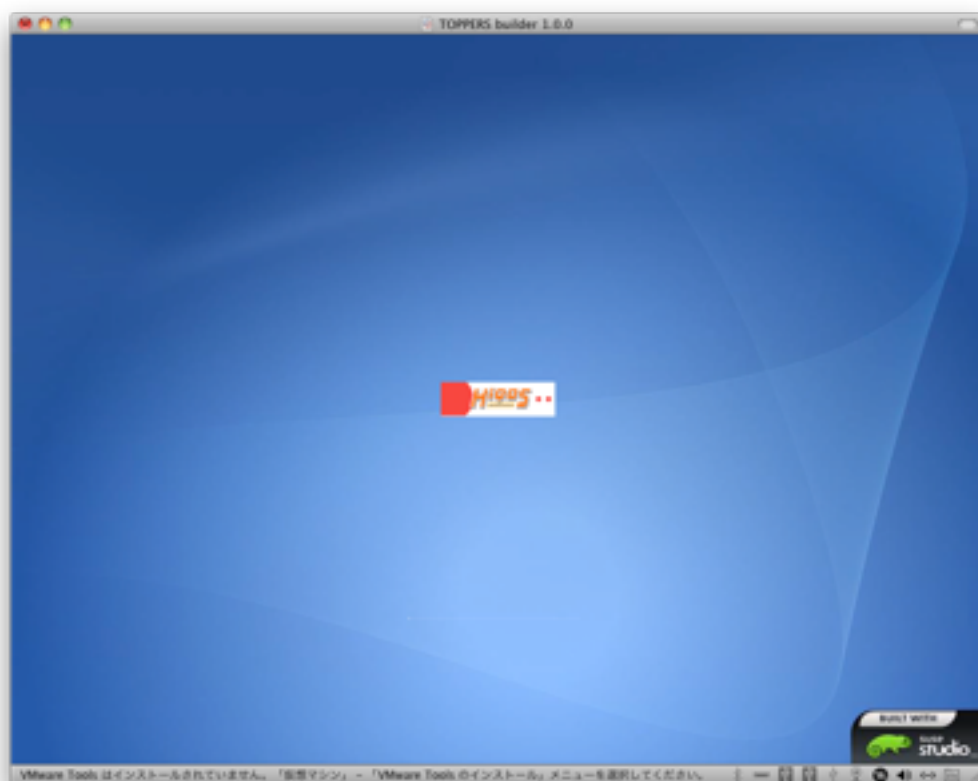
ブートローダ画面

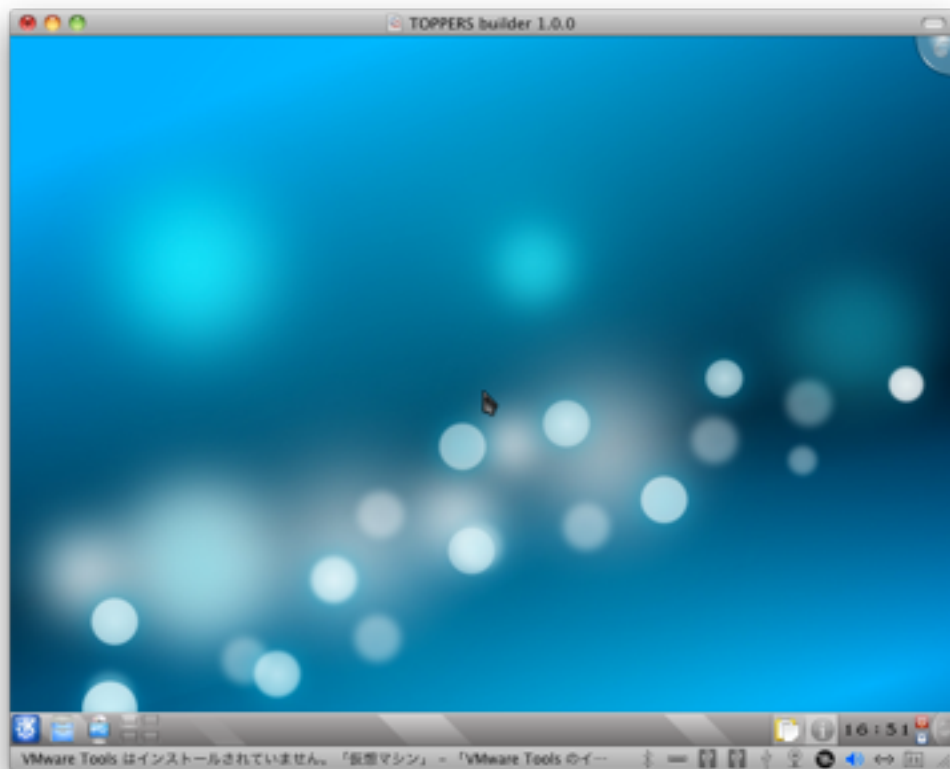
TOPPERS Builder Bootable CD-ROM から起動すると、ブートローダ画面が表示されます。マウスやキーボードに触れずにしばらくお待ちください。





10秒ほどで、自動的にLinuxカーネルをロードしブートします。

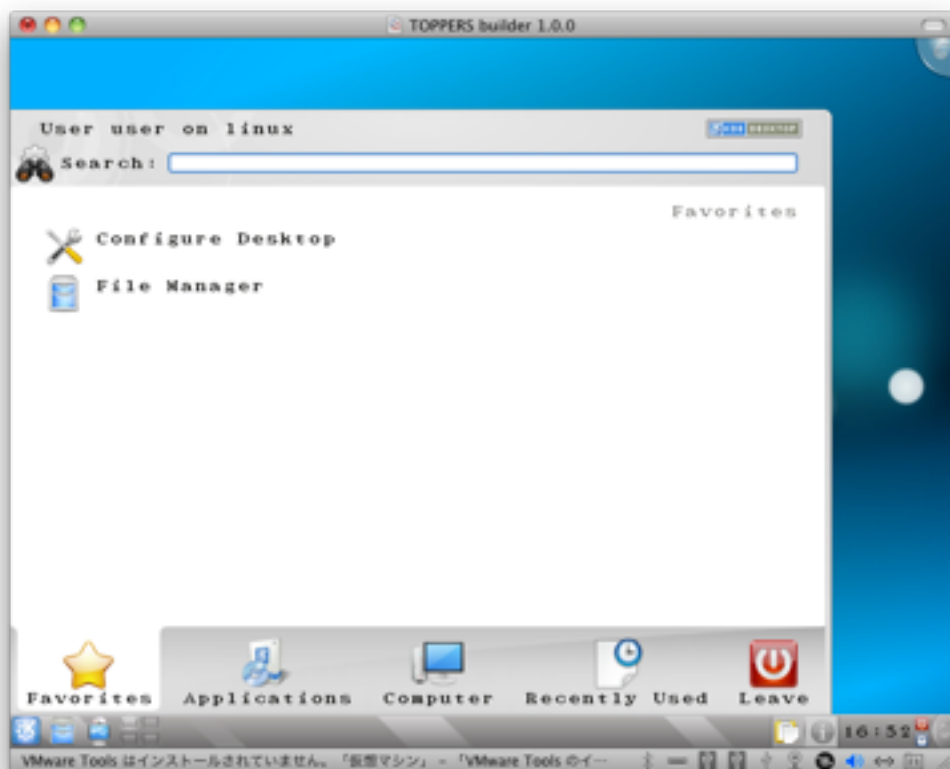




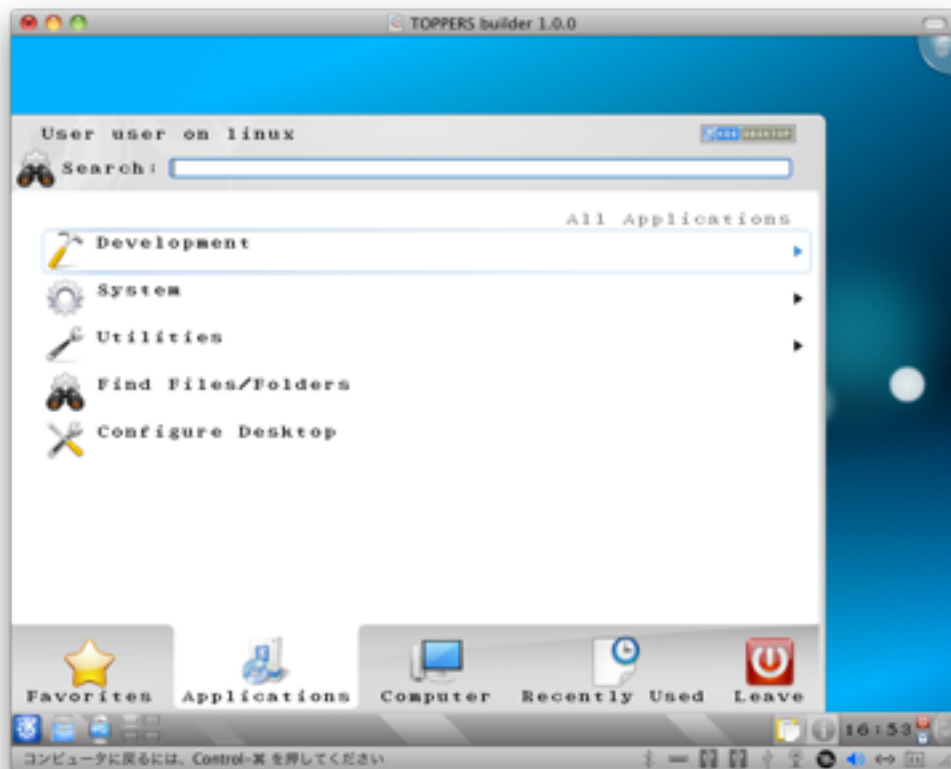
TOPPERS Builderの起動

Linuxのブートが終わりKDEデスクトップの画面が出たら、TOPPERS Builder を起動します。

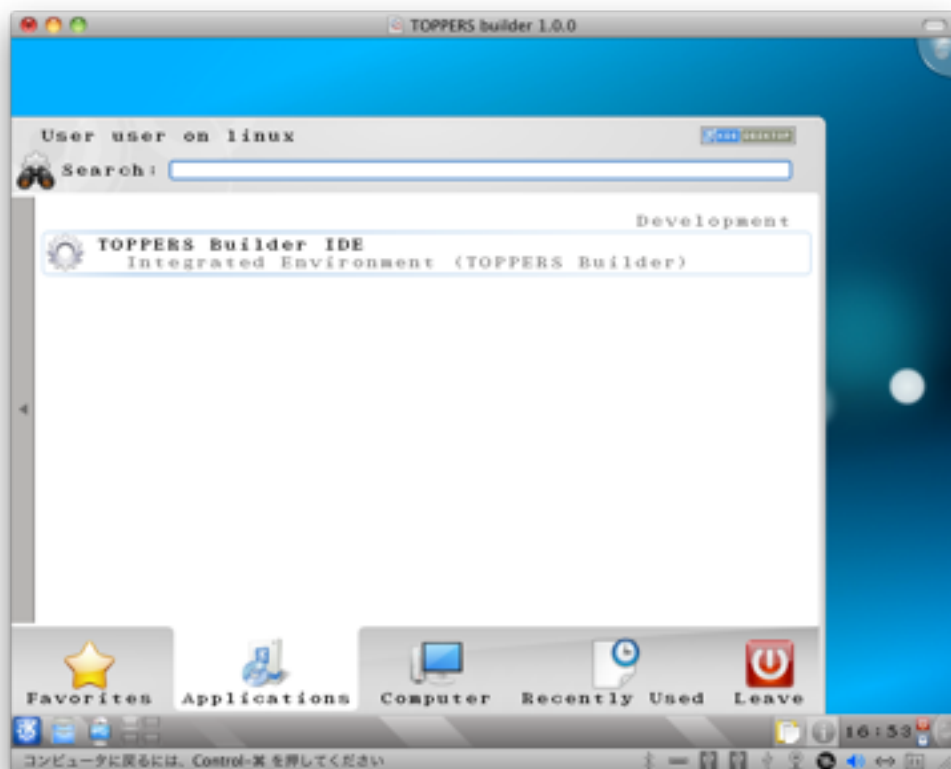
左下にあるKDEボタンを押すと、メニューが出てきます。



Applications のタブを選び、Development をクリックで選択します。



TOPPERS Builder IDE を選択します.



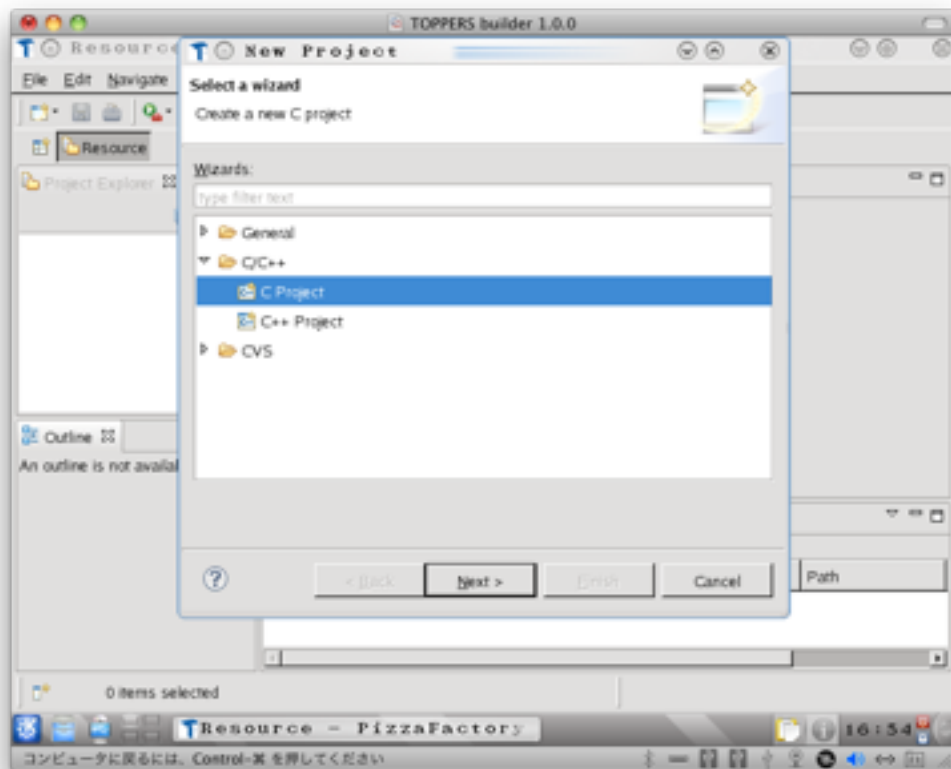
メニューが閉じ、スプラッシュウインドウが表示されます.



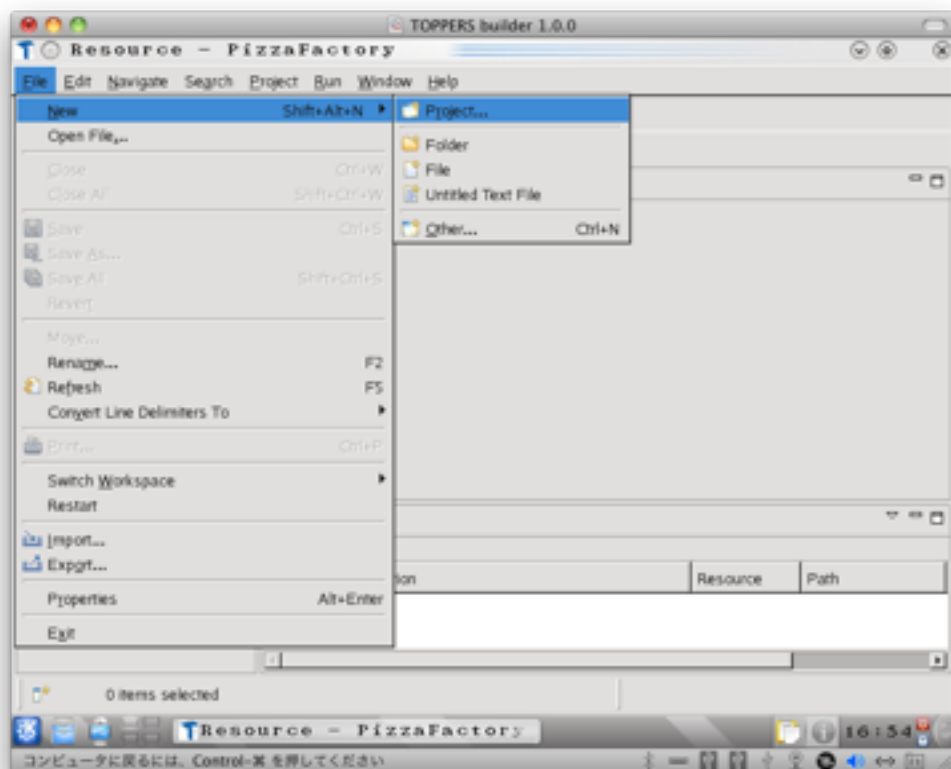
しばらくすると、ワークスペース(ビルドするファイルなどが置かれるディレクトリ)の位置を指定するよう促されます。



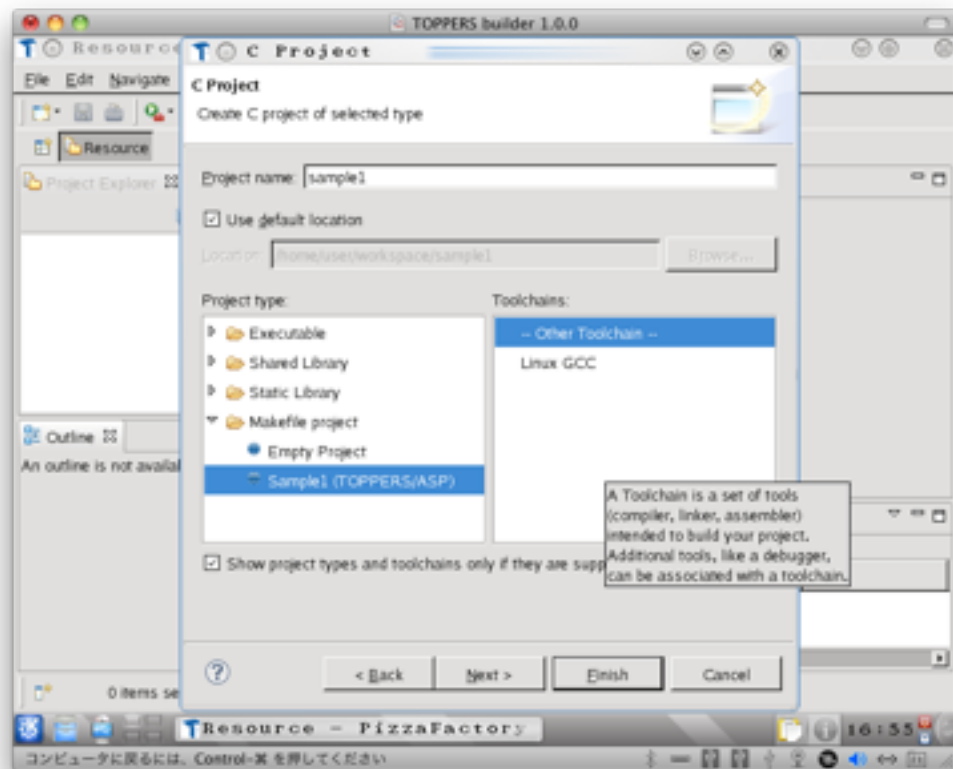
そのままOKを押してください。



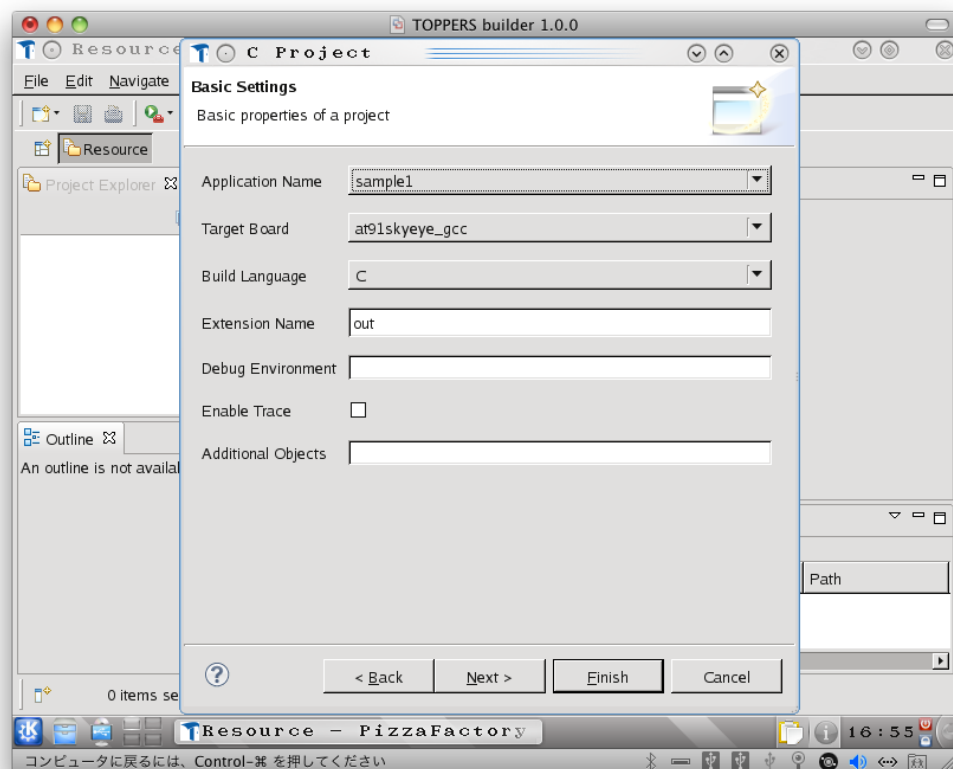
ASPカーネルおよびsampleアプリケーションの生成とビルド
 sampleアプリケーションのビルドを行うプロジェクトを生成します。



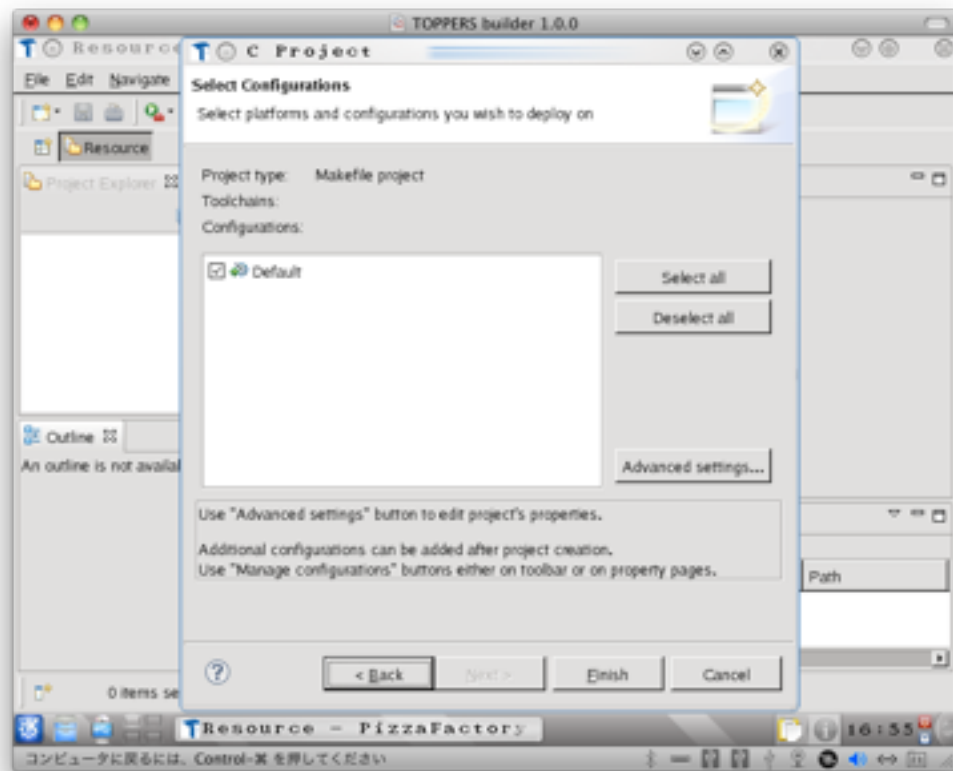
メニューから、File - New - Project... を選択します。



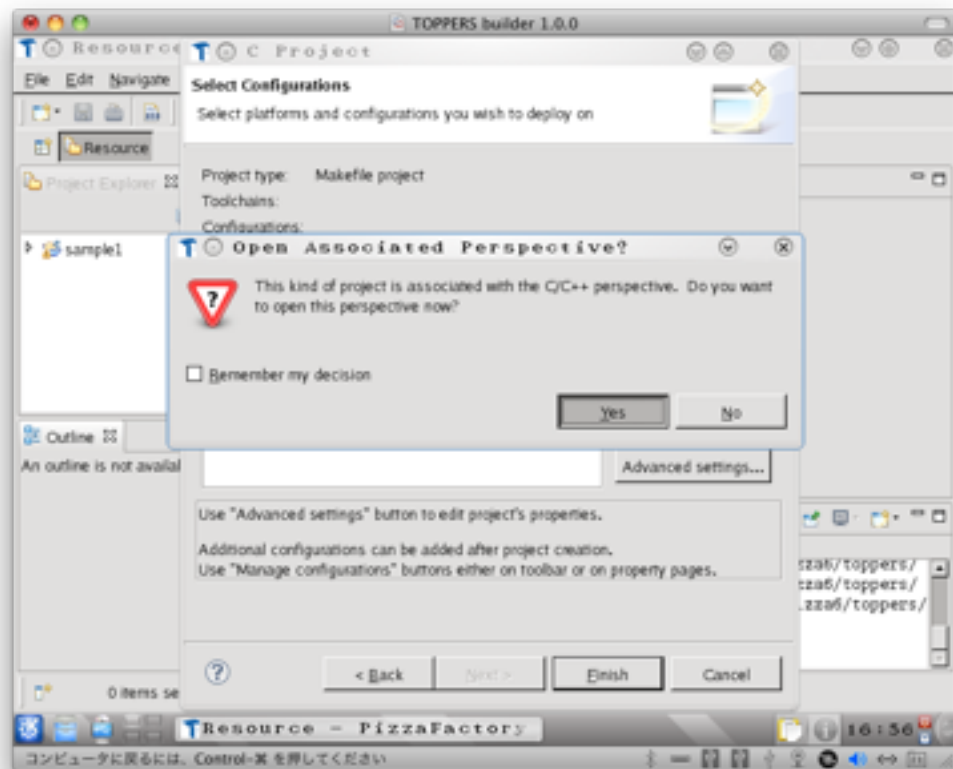
ウィザードダイアログが出てきます。Project name: にプロジェクト名を入れます。続けて、Project type で、Makefile project フォルダの中にある Sample1 (TOPPERS/ASP)を選びます。Toolchains では Other Toolchain を選んでください。これらを入力したら Next > を押します。



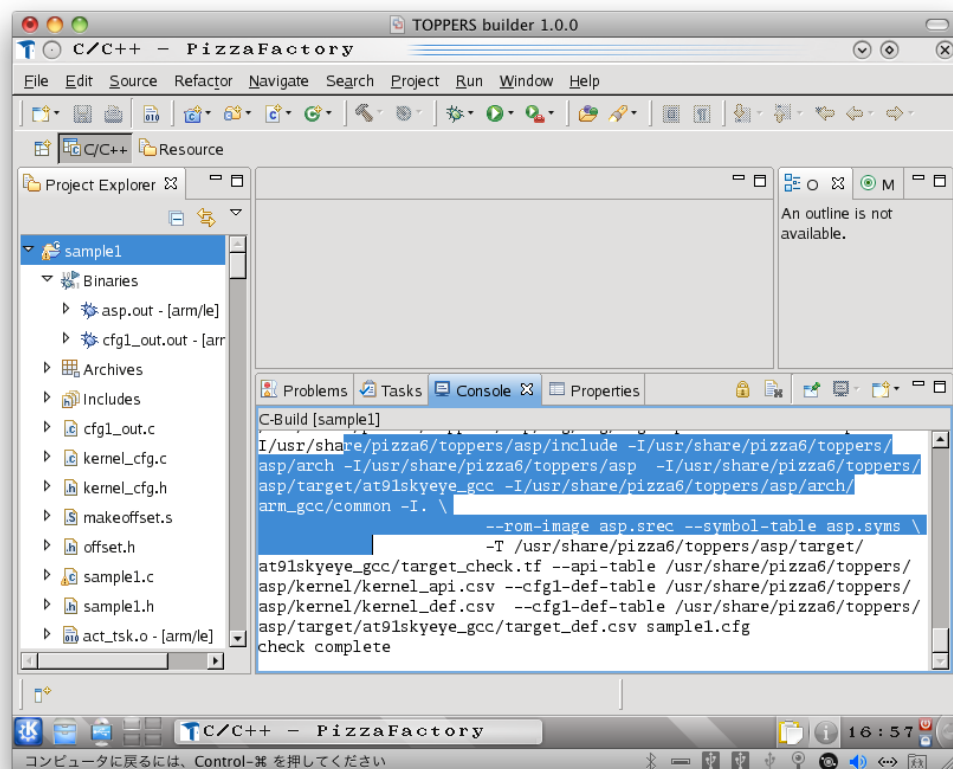
次に、標準的なASPソースコード配布でのconfigureスクリプトに相当する設定を促すダイアログが表示されます。設定を変更せずに Next > ボタンを押してください。



ビルドコンフィグレーションに関する設定を促すダイアログが表示されます。詳細が判らない場合は、そのまま Finish を押してください。

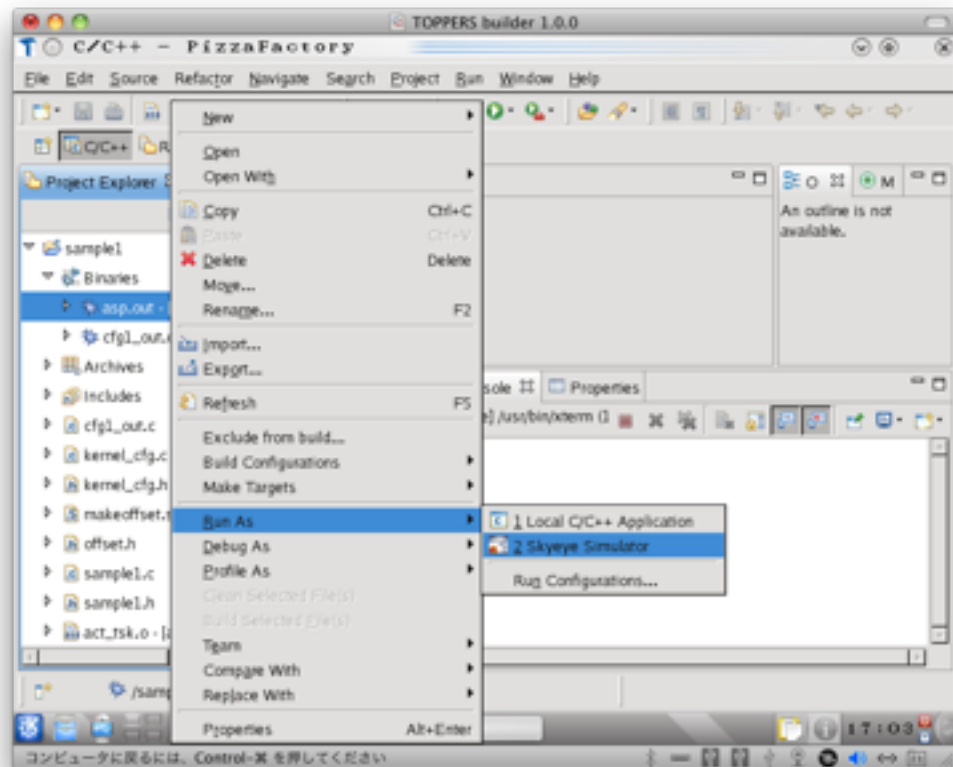


バックグラウンドでビルドが開始され、同時に、パースペクティブ(Eclipseの用語で、IDE内のビューの配置を記憶する機構)をC/C++向けに変更するかどうかを確認するダイアログが出てきます。Yes / No のどちらを押しても構いませんが、ここでは Yes を押します。

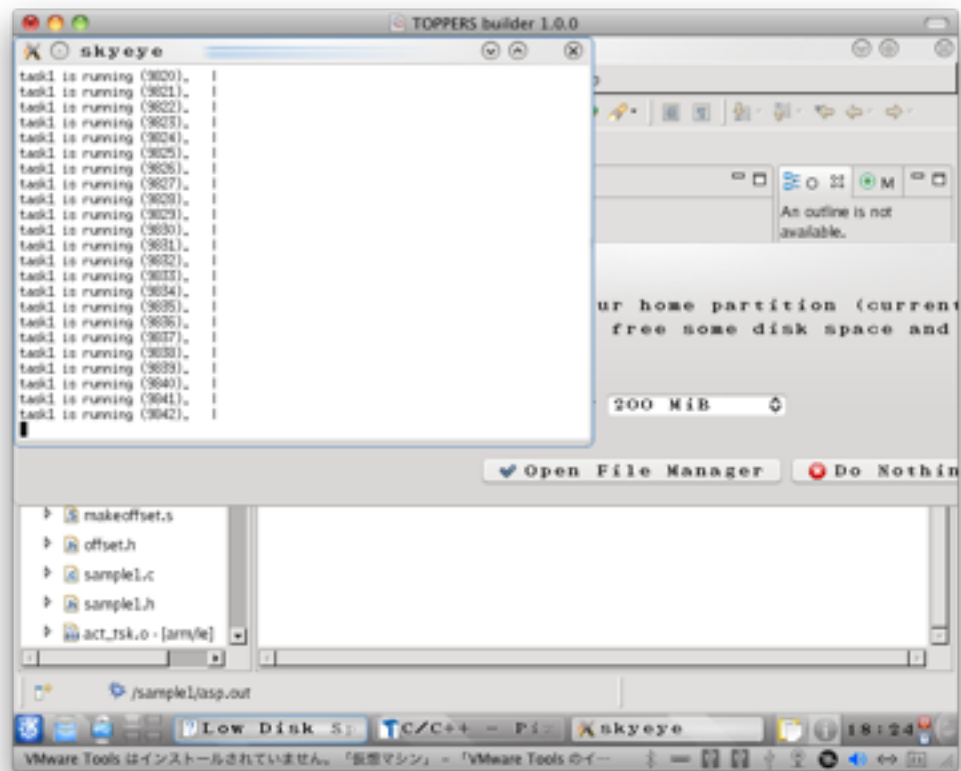


Console タブを選ぶと、ビルドログが表示されます。check complete という表示が出れば、sample1 アプリケーションのビルドは終了しています。左側にあるProject Explorer ビューの中にあるフォルダを開き、Binaries/asp.out というオブジェクトができていることを確認します。

エミュレータによる実行



asp.out をクリックし、右クリックでコンテキストメニューを表示させ、続けて Run As - Skyeye Simulator を選択して下さい。



Skyeye シミュレータが起動し、sample1アプリケーションが実行されます。

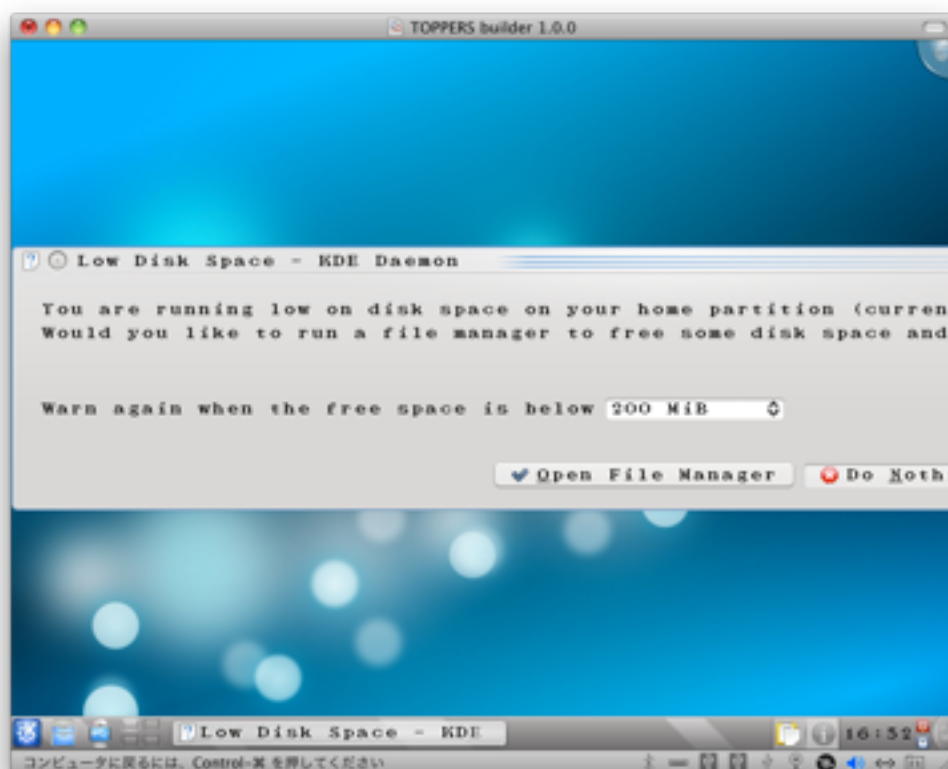
既知の問題

環境に依存して、下記の問題が出る場合があります。

狭い解像度の画面しか出ない、画面の一部が欠ける

これは、Linux (X Window)とディスプレイコントローラとの相性で起こりえます。他のPCをご用意頂くか、仮想PC環境の導入をご検討ください。

ディスクの容量が足りないという警告が出る



環境に依存して、上記のような警告が出ることがあります。Do Nothing ボタンを押して警告を抑止することで引き続き TOPPERS Builder を利用できます。